

鳥取県災害警戒連絡会議

平成29年 台風第21号

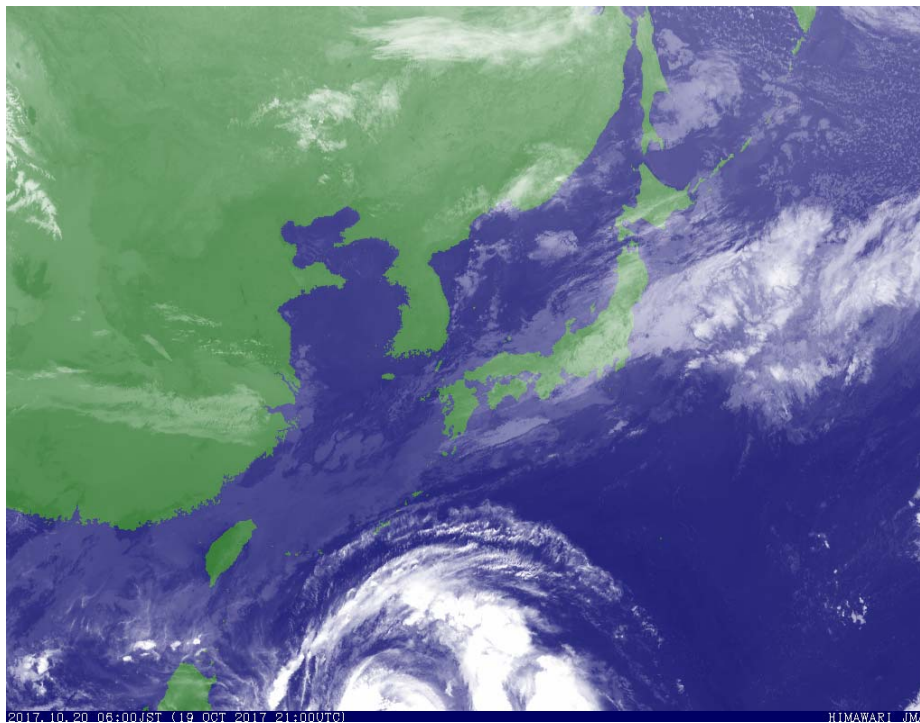
平成29年10月20日

鳥取地方気象台

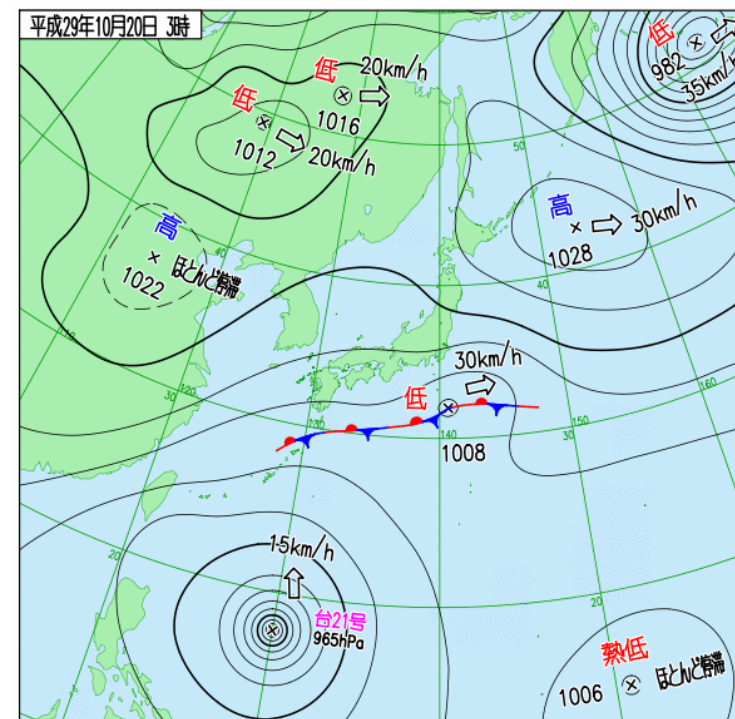
衛星画像と地上天気図

22日(日)から23日(月)頃は、台風第21号の進路等によっては、大雨や大荒れの天気となる見込みです。

台風第21号の特徴：西日本の南海上には前線が停滞し、台風接近前から前線の影響を受けて雨となり、総雨量がまとまるおそれ。台風は強い勢力を保ったまま北上する見込み。



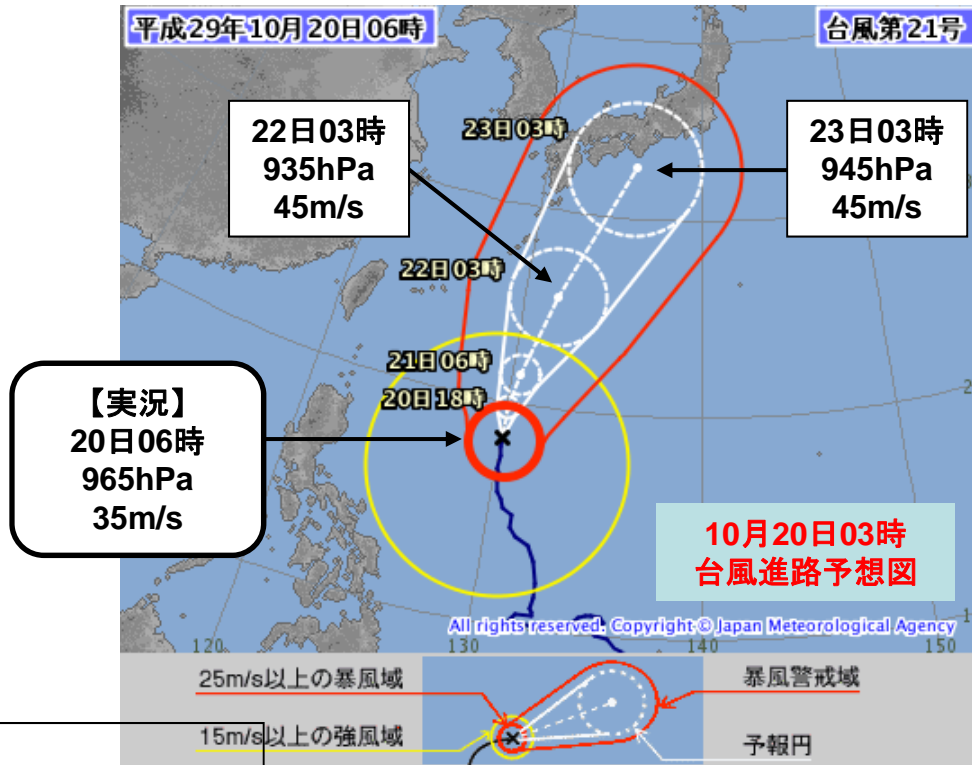
10月20日06時 赤外画像



10月20日03時 速報地上天気図

台風経路図（10月20日06時の位置と進路予想）

予想時刻
中心気圧
中心付近の最大風速



最新の台風位置や暴風警戒域等は、
気象庁HPをご利用下さい
<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>
(トップ画面 台風情報)

台風の中心が予報円に
入る確率は70%です。

<20日06時の実況>

大きさ 大型
強さ 強い
存在地域 フィリピンの東
中心位置 北緯 18度20分(18.3度)
東経 130度00分(130.0度)
進行方向、速さ 北 15km/h(8kt)
中心気圧 965hPa
中心付近の最大風速 35m/s(70kt)
最大瞬間風速 50m/s(100kt)
25m/s以上の暴風域 南東側
220km(120NM)
北西側 170km(90NM)
15m/s以上の強風域 南側
800km(425NM)
北側 560km(300NM)

<22日03時の予報>

強さ 非常に強い
存在地域 日本の南
予報円の中心 北緯 25度35分(25.6度)
東経 131度40分(131.7度)
進行方向、速さ 北北東 20km/h(12kt)
中心気圧 935hPa
中心付近の最大風速 45m/s(90kt)
最大瞬間風速 65m/s(130kt)
予報円の半径 280km(150NM)
暴風警戒域 全域 500km(270NM)

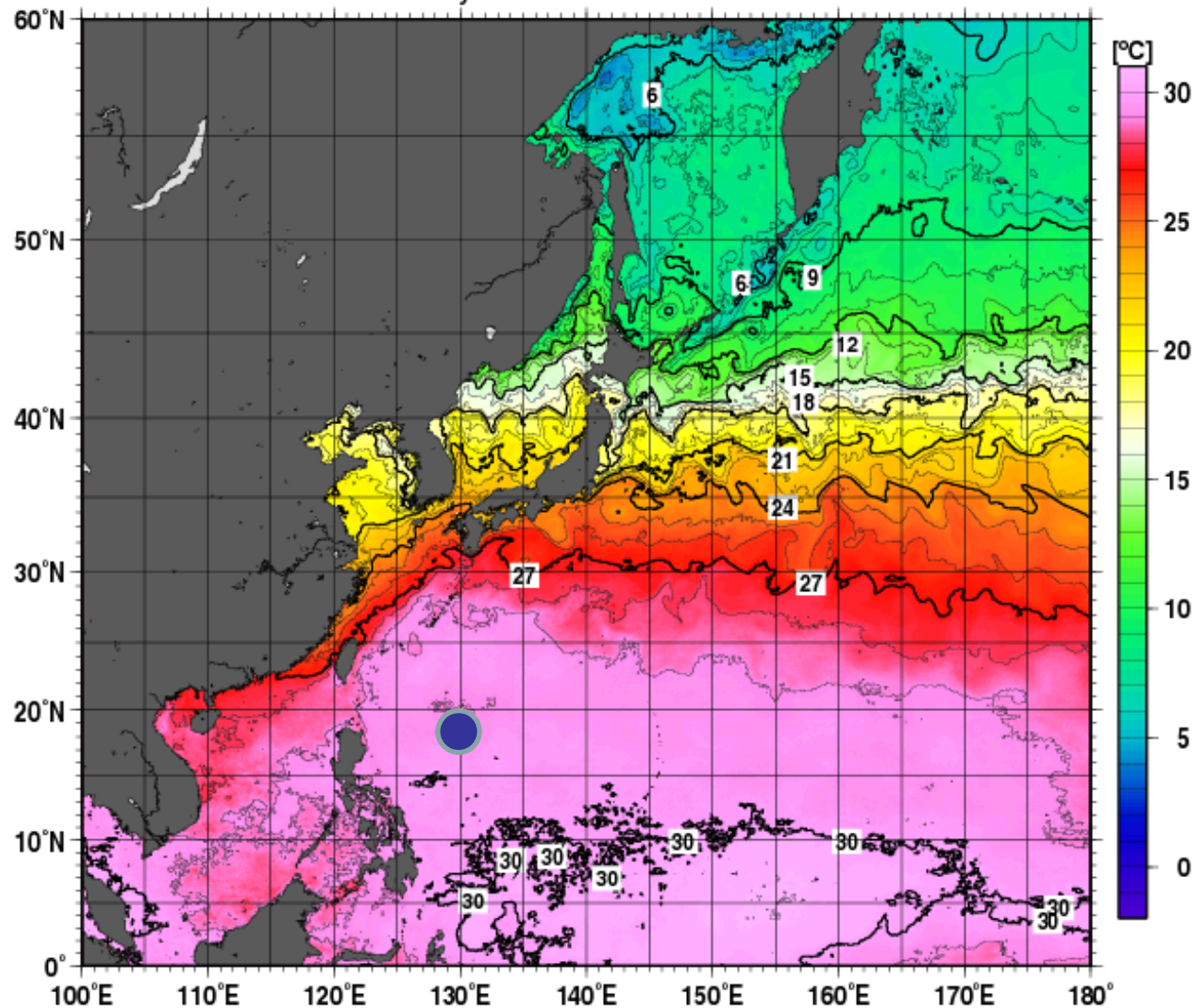
<23日03時の予報>

強さ 非常に強い
存在地域 日本の南
予報円の中心 北緯 32度50分(32.8度)
東経 135度35分(135.6度)
進行方向、速さ 北北東 35km/h(20kt)
中心気圧 945hPa
中心付近の最大風速 45m/s(85kt)
最大瞬間風速 60m/s(120kt)
予報円の半径 410km(220NM)
暴風警戒域 全域 650km(350NM)

日本付近の海面水温

Daily SSTs 18 Oct. 2017.

●
台風第21号
20日03時の中心
付近の位置を示す



台風第21号は、海面水温の高い海上を通過しています。

台風第21号の影響

- 19日06時現在、台風はフィリピンの東海上にあって、北へ毎時15キロで進んでいる。今後も台風は強い勢力を維持し北上を続ける。
- 台風進路予想の中心コースを進む場合、**23日(月)頃には鳥取県に最も接近する見込み。**
- <防災事項> 台風接近前から雨となり、総雨量がまとまるおそれ。

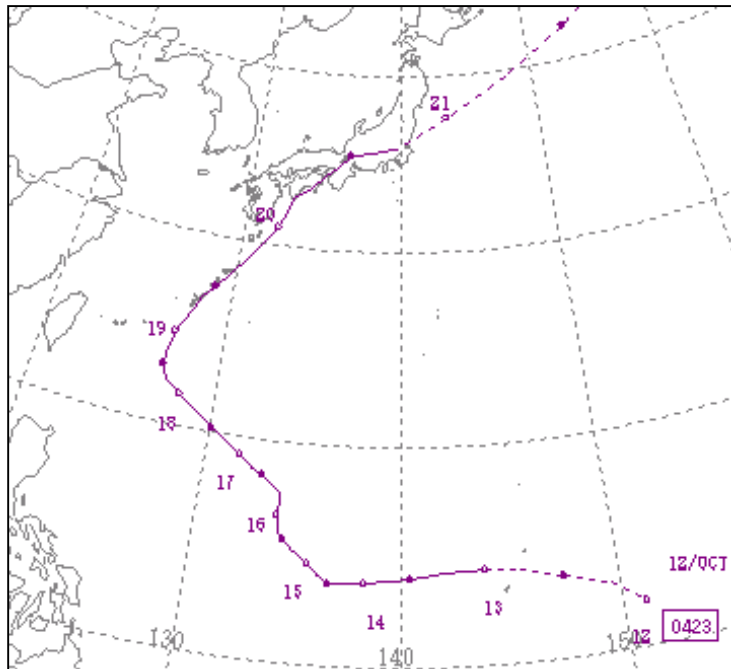
鳥取県		10/20 05:00発表					10/19 17:00発表		
種別		20日		21日			22日	23日	24日
		夕方まで		夜～明け方	朝～夜遅く				
		6-12	12-18	18-24	0-6	6-24			
大雨	警報級の可能性	-		-		-	[中]	[中]	-
	1時間最大雨量 (ミリ)	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下			
	3時間最大雨量 (ミリ)	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下			
	24時間最大雨量 (ミリ)	/		/		50以下			
大雪	警報級の可能性	-		-		-	-	-	-
	6時間最大降雪量 (センチ)	0	0	0	0	0			
	24時間最大降雪量 (センチ)	/		/		0			
暴風 (暴風雪)	警報級の可能性	-		-		-	-	[中]	-
	陸上 最大風速 (メートル)	9以下	9以下	9以下	9以下	10			
	海上 最大風速 (メートル)	10	10	10	10	12			
波浪	警報級の可能性	-		-		-	-	[中]	-
	波高 (メートル)	2	2	2	2	2			

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。
 [中]: [高]ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生の可能性がある状況。

参考資料

台風第21号の参考台風

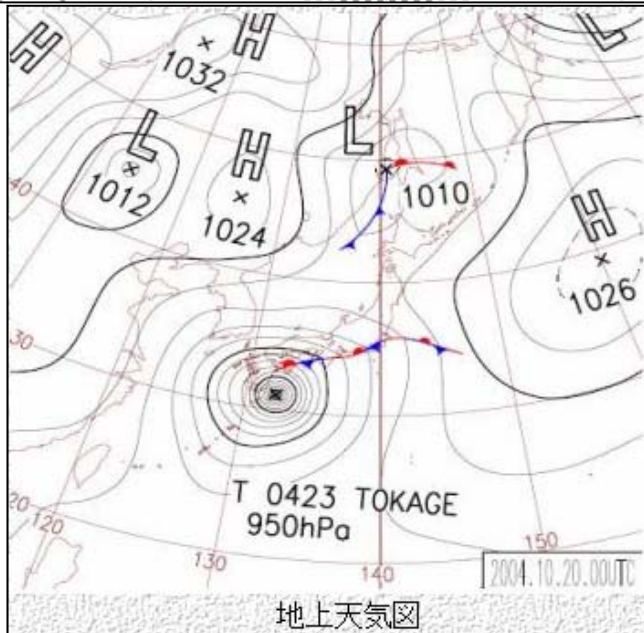
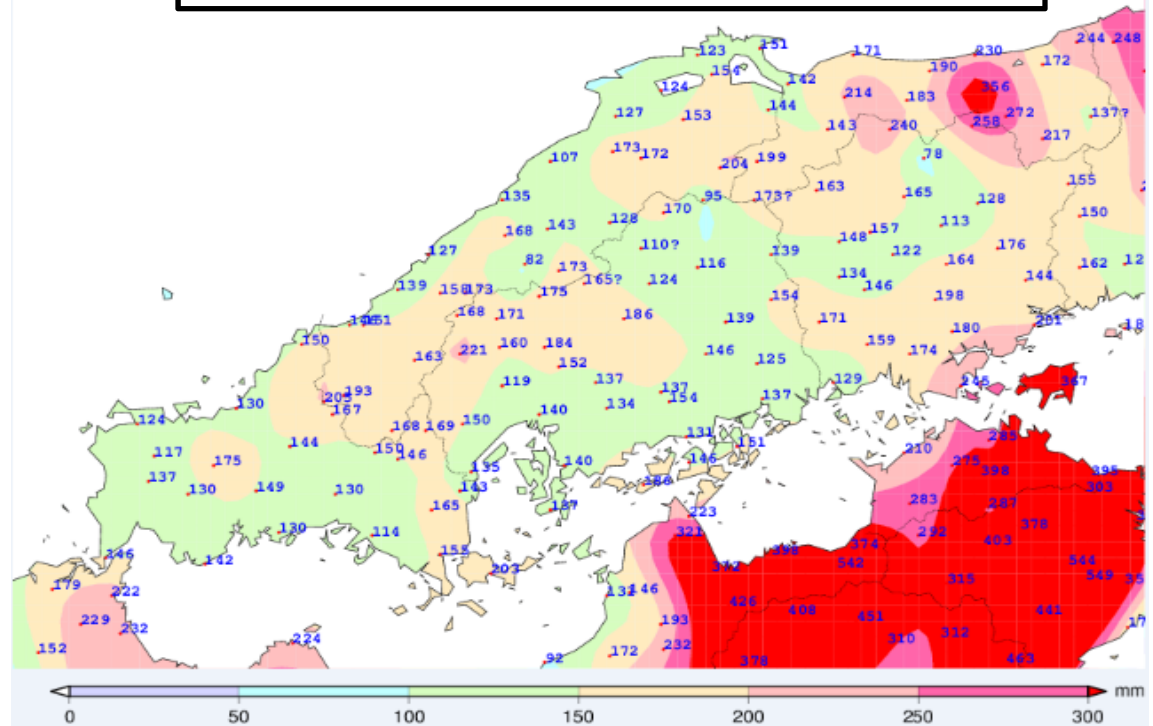
2004年(平成16年)台風第23号



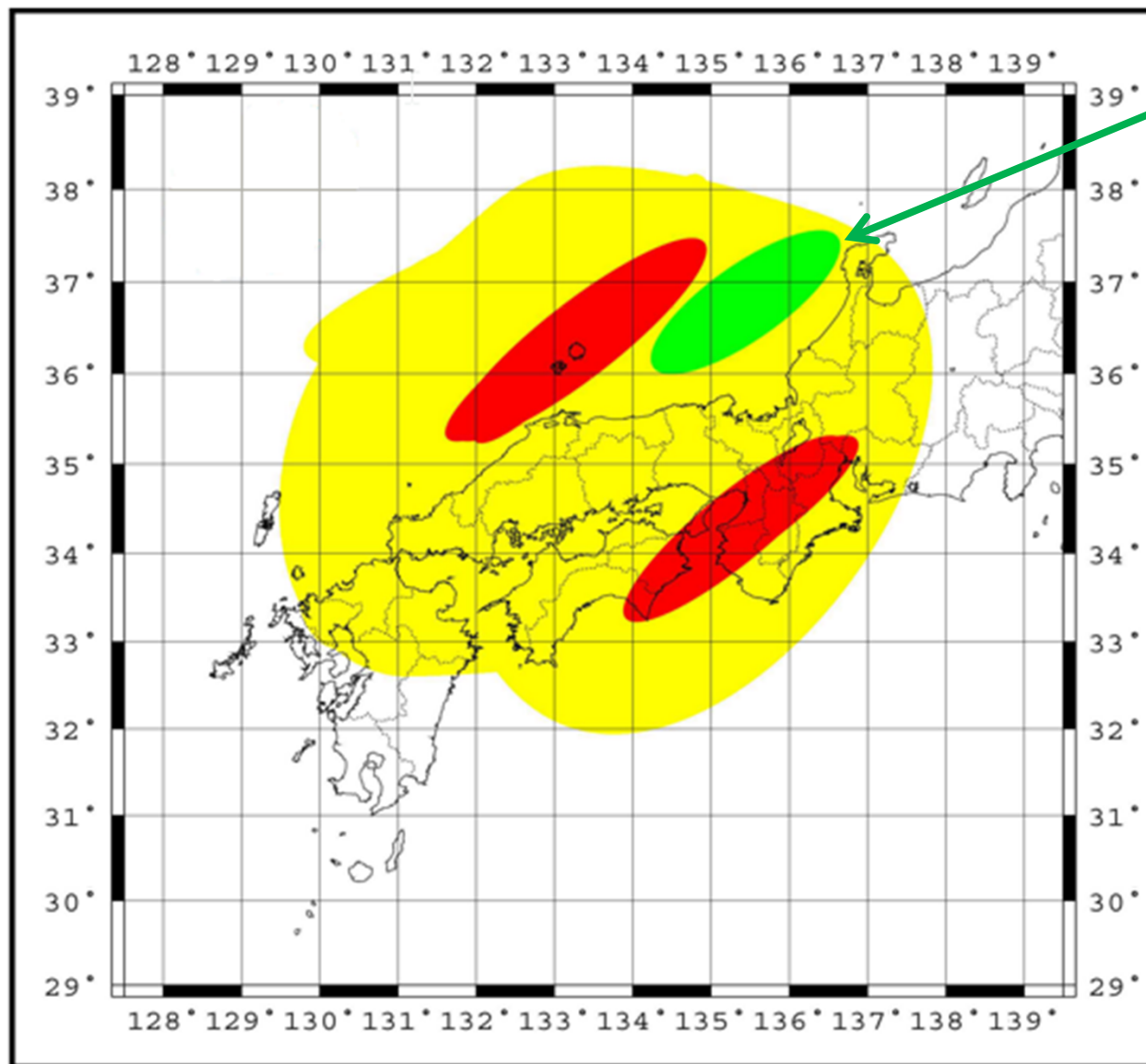
台風第23号は、10月20日四国に上陸した後、大型で強い勢力を保ちながら四国から近畿地方を通過した。鳥取県では前日からの前線の影響も加わって大雨となり、総雨量は鹿野で356ミリを観測、各地で150ミリ以上を観測した。台風が四国から近畿地方にかけて通過する頃に、鳥取県内では雨が強く降る傾向があるが、鹿野では20日14時から17時の3時間で135ミリの雨を観測した。大型で強い勢力で通過したため、鳥取市では北寄りの強風が吹き、最大瞬間風速38.0m/sを観測した。

AMeDAS Precipitation [mm] : 2004/10/19 1h - 2004/10/21 24h

10月19日～21日 アメダス積算雨量



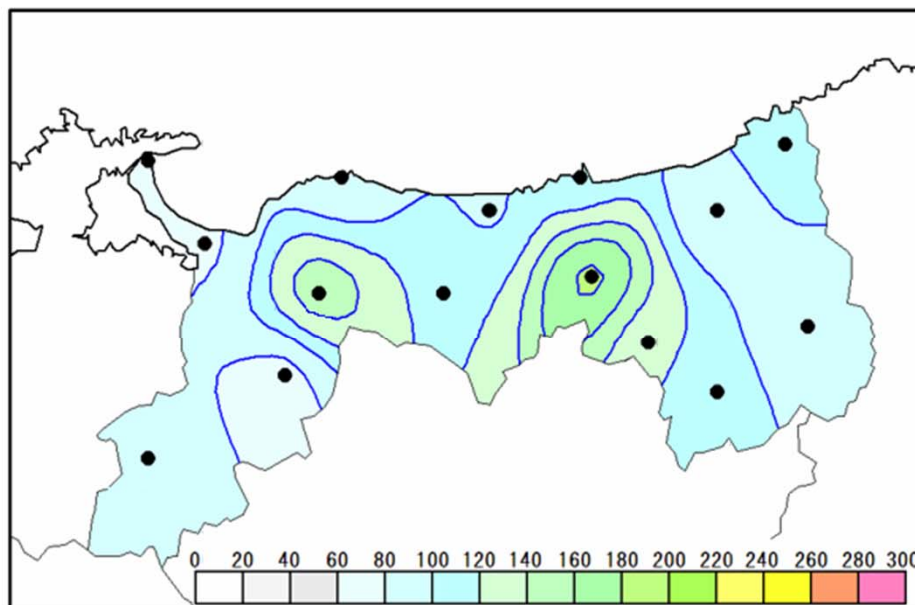
【参考】強風観測時の台風の中心位置



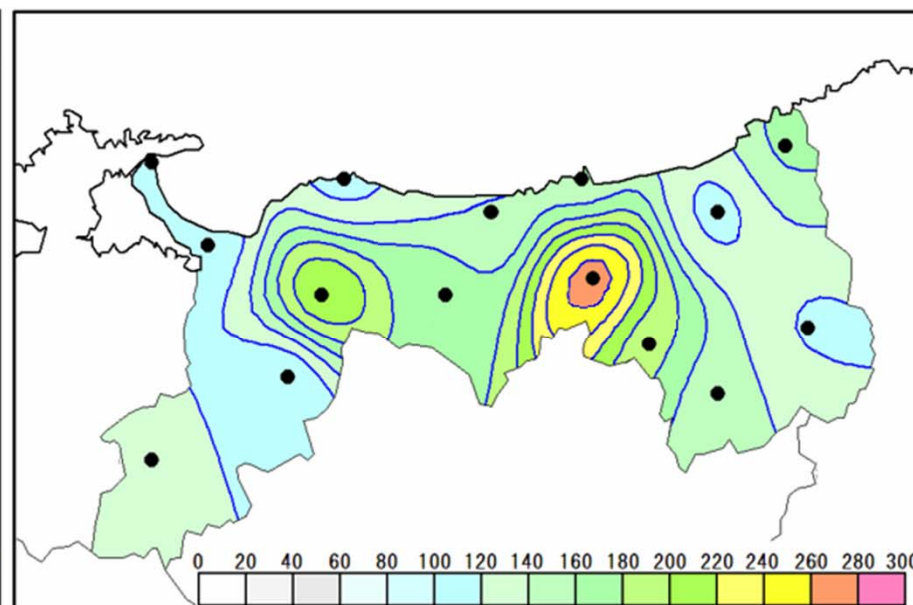
吹き返しによる強風

黄色 : 10m/s
赤色 : 15m/s

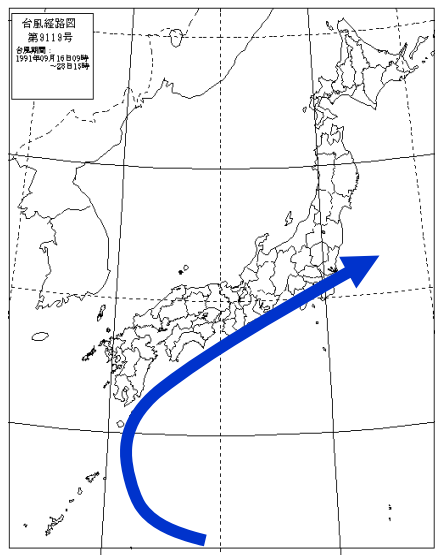
【参考】鳥取県の東側を通過する台風の特性



平均降水量分布（東側通過）

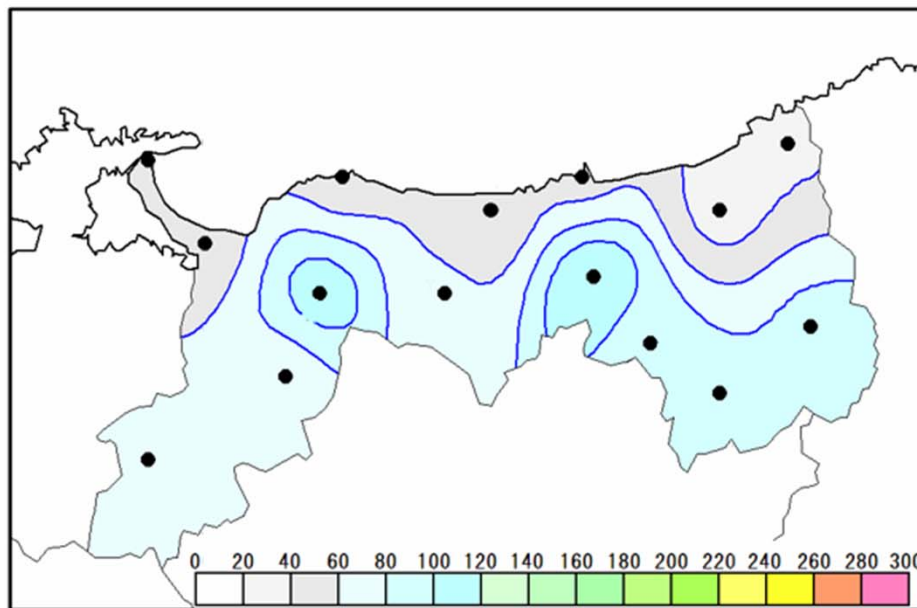


災害発生時平均降水量分布（東側通過）

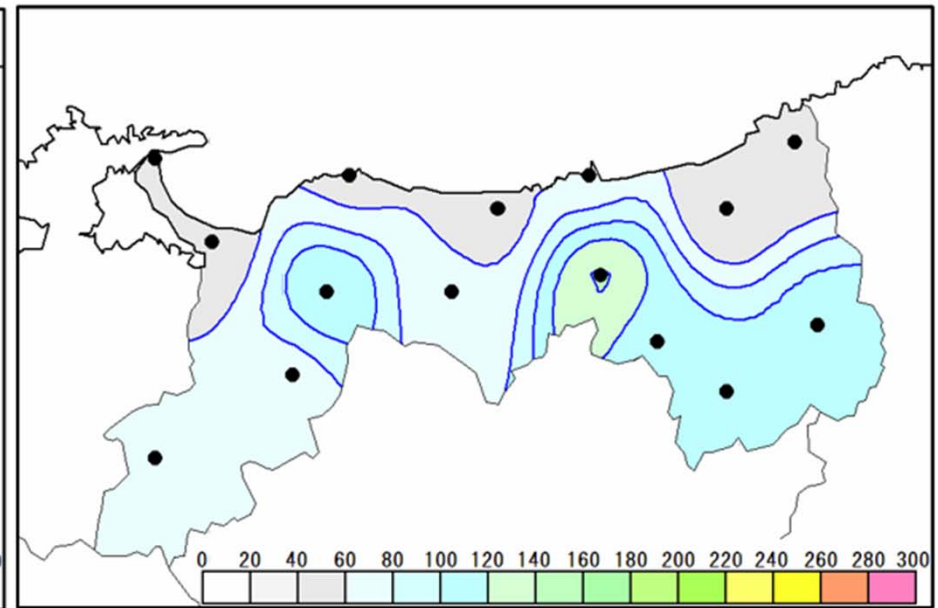


- 「雨」県内全般に大雨をもたらす。特に北東斜面の降水量が多くなる
- 「風」風向は北東 → 北 → 北西と反時計回りに変化し、北寄りの強風が長時間続く

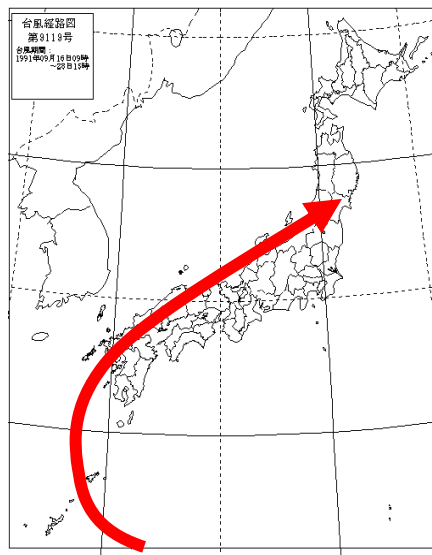
【参考】鳥取県を通過する台風の特徴



平均降水量分布（県内通過）

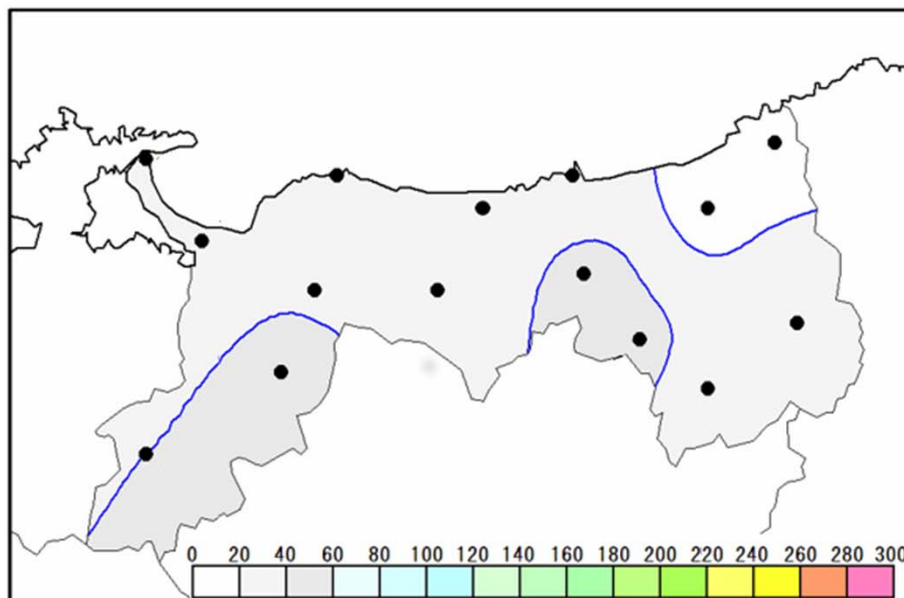


災害発生時平均降水量分布（県内通過）

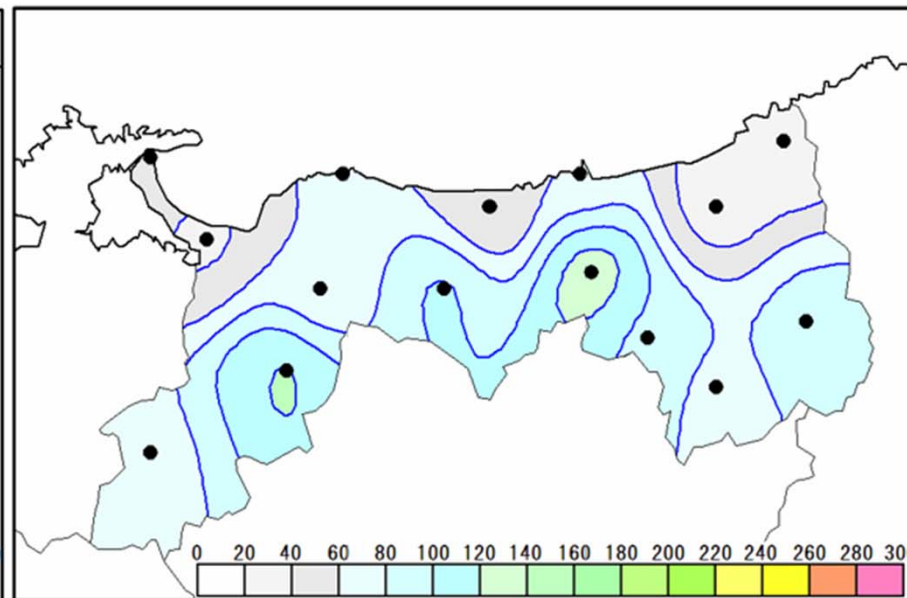


- ・「雨」県内全般に大雨をもたらす
- ・「風」台風通過前後で急に強まる。通過までは南から東風の強風、通過後は吹き返しによる北から西風の強風

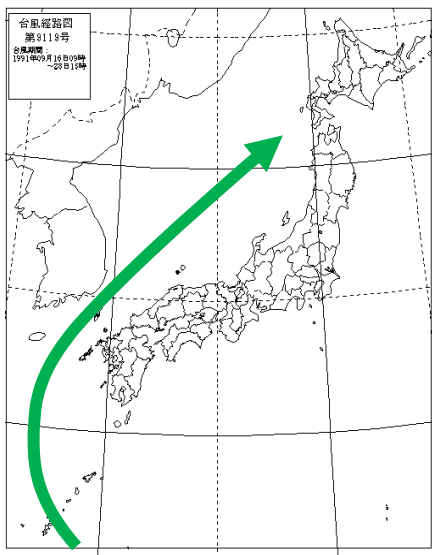
【参考】鳥取県の西側を通過する台風の特性



平均降水量分布（西側通過）

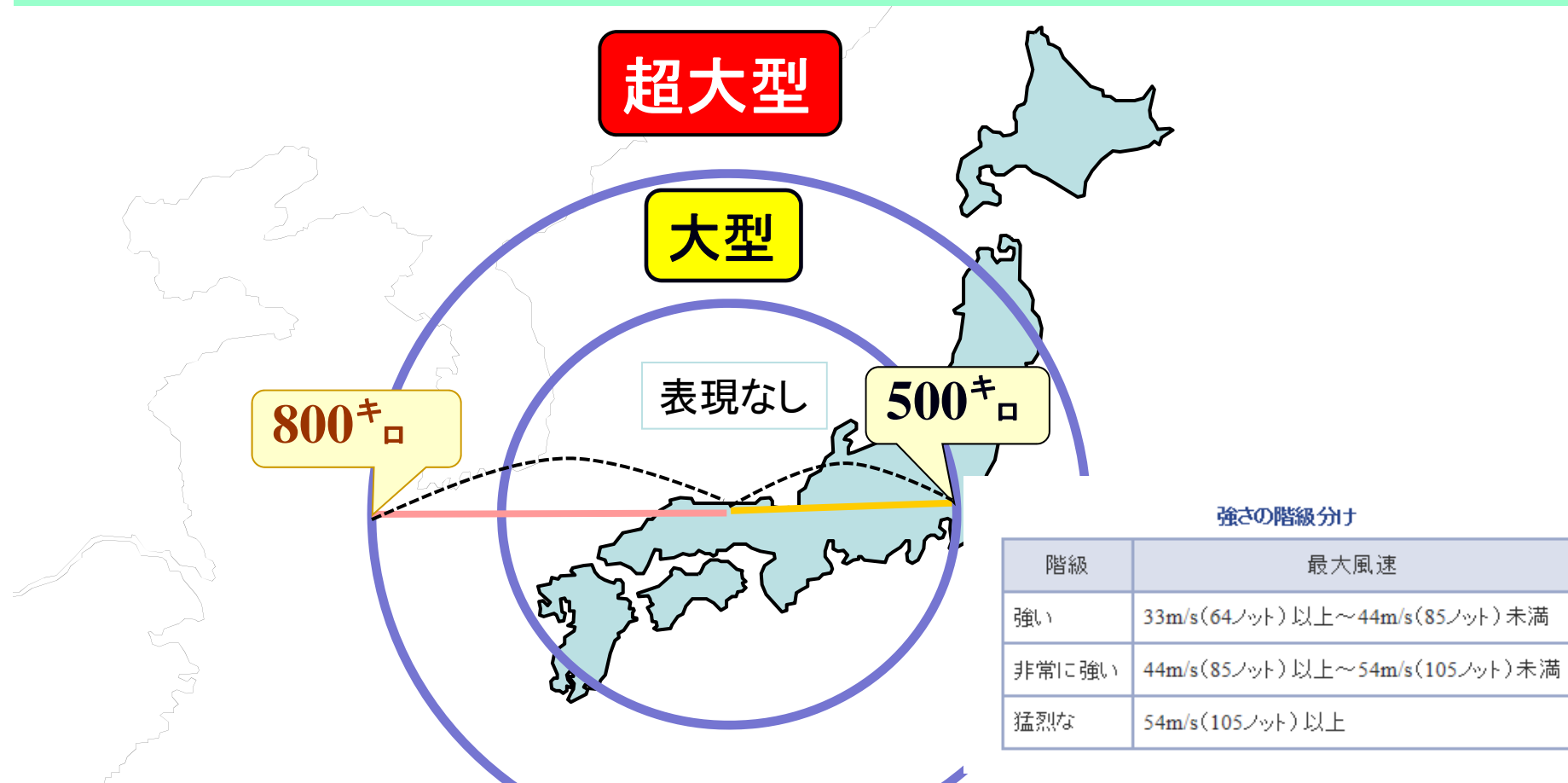


災害発生時平均降水量分布（西側通過）



- 「雨」山地中心に大雨
- 「風」南風の強風の継続時間が長い
- 「高潮」日本海を北上する場合に高くなり、北緯40度付近で最大値が出現

【参考】台風の大きさについて



表現	風速15メートル以上の半径
(表現無し)	500km未満
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

【参考】満潮時刻について

満潮・干潮 田後

2017年10月21日～2017年10月24日の潮位予測

前期間

次期間

年/月/日(曜日)	満潮								干潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2017/10/21(土)	2:20	37	15:31	36	*	*	*	*	9:14	17	21:11	26	*	*	*	*
2017/10/22(日)	2:45	38	16:16	35	*	*	*	*	9:50	16	21:24	28	*	*	*	*
2017/10/23(月)	3:08	38	17:01	34	*	*	*	*	10:27	16	21:31	29	*	*	*	*
2017/10/24(火)	3:31	38	17:50	33	*	*	*	*	11:07	17	21:35	30	*	*	*	*

注意 (解説)

- 満潮・干潮の潮位は潮位表基準面上の値(単位:センチ)で表示しています。
- 月の状態が朔(新月)、上弦の月、望(満月)、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています。
 : 朔(新月)
 : 上弦の月
 : 望(満月)
 : 下弦の月
- 該当する満干潮が存在しない場合は、満潮・干潮の欄を「*」としています。
- 朔(新月)、望(満月)に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が大きくなる大潮となります。
上弦の月、下弦の月に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が小さくなる小潮となります。

田後は潮位表基準面の標高を決定するために必要なデータが得られていないため、潮位の標高表示を掲載していません。

満潮・干潮 境

2017年10月21日～2017年10月24日の潮位予測

前期間

次期間

年/月/日(曜日)	満潮								干潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2017/10/21(土)	2:48	44	15:50	44	*	*	*	*	9:00	26	21:02	34	*	*	*	*
2017/10/22(日)	3:09	45	16:31	43	*	*	*	*	9:35	25	21:26	35	*	*	*	*
2017/10/23(月)	3:29	45	17:13	42	*	*	*	*	10:11	25	21:48	36	*	*	*	*
2017/10/24(火)	3:52	45	17:59	40	*	*	*	*	10:50	26	22:07	38	*	*	*	*

注意 (解説)

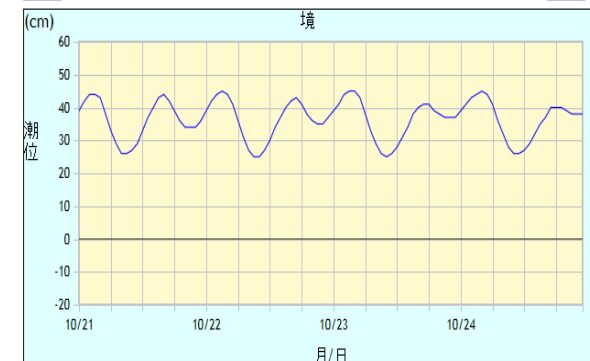
- 満潮・干潮の潮位は標高(単位:センチ)で表示しています。
- 月の状態が朔(新月)、上弦の月、望(満月)、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています。
 : 朔(新月)
 : 上弦の月
 : 望(満月)
 : 下弦の月
- 該当する満干潮が存在しない場合は、満潮・干潮の欄を「*」としています。
- 朔(新月)、望(満月)に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が大きくなる大潮となります。
上弦の月、下弦の月に当たる日の前後数日間は、潮位の満潮・干潮の差が小さくなる小潮となります。

高潮の影響は低い見込みですが、台風の今後の進路には留意。

毎時潮位グラフ 境
2017年10月21日～2017年10月24日の潮位予測

前期間

次期間



- 注意
- グラフの縦軸は潮位、横軸は日付を示しています。
- 潮位は標高(単位:センチ)で表示しています。

台風の接近に備えて

- 気象台の発表する注意報・警報など気象情報に留意するとともに、市町村の避難勧告等に注意してください。
- 暴風、高波、大雨による土砂災害など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、風が強まる前に**早め早めの安全確保**をお願いします。
- 屋外での作業や不用な外出は控え、海岸や土砂災害など**危険な場所**には絶対に近づかないなど、十分注意してください。
- 交通機関などへの影響が予想されますので、余裕を持った対応をお願いします。
- 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、最新の情報を利用してください。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象庁HP：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)